

ボルト式カンチラックサイズ別の保管も腕木の位置に関係無く保管が可能

製品名 : KR70 ボルト式カンチラック 棚板付き

キャッチ : サイズ別の保管も腕木の位置に関係無く保管が可能

基本情報 : ボルト式カンチラック KR70

: テント倉庫内に棚板付き ボルト式カンチラックを設置

: 1800mm~3600mm パレット保管 (薄板)

: ラック高さ H4.0m 腕木 (アーム) L1.0m 支柱間隔 1.4m

製品 PR : カンチラックの場合、長尺物の保管は最適であるが短尺サイズの保管・薄い資材の保管を行う場合資材の撓みが発生し、余剰空間が増えてカンチラックそのままの状態で使用するには適していない、棚板を使用する事で商品の歪みをなくす事が出来、サイズ別の保管も腕木の位置に関係無く保管が可能になる。

ポイント : ボルト式カンチラックを採用する事で長尺重量物の保管が容易 (パレット式ラックに比べ、スペースの有効活用が出来る)

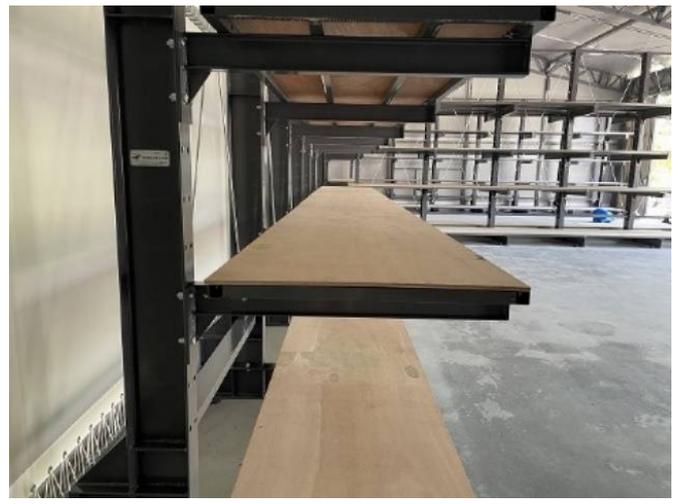
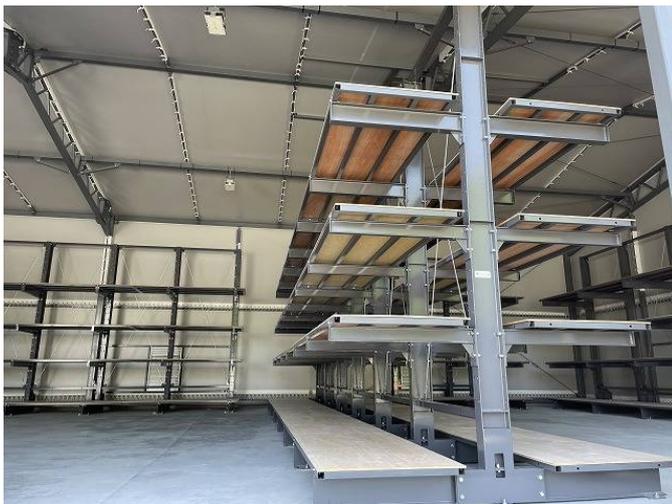
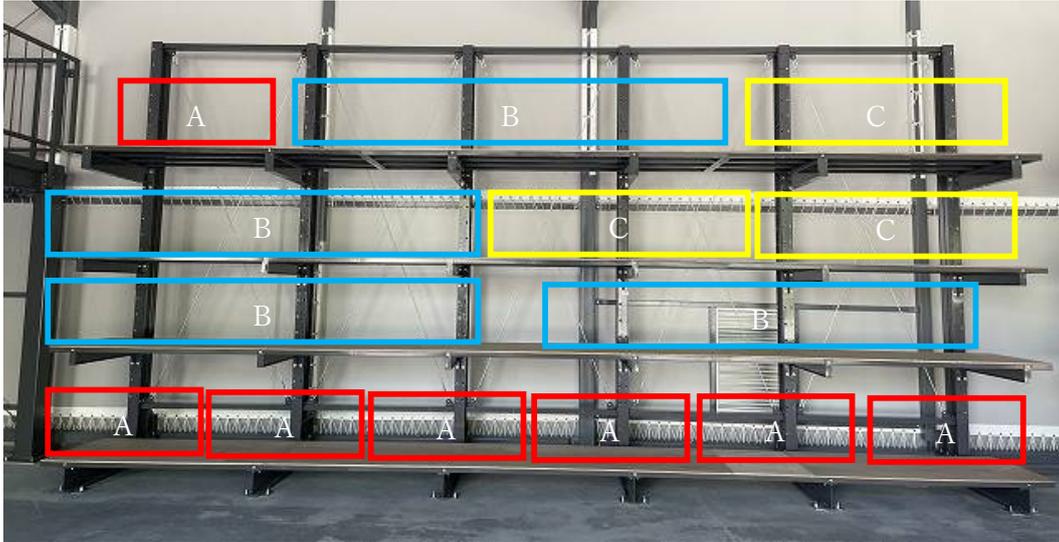
: 棚板の採用でパレット保管が出来、パレットの撓み、サイズを気にせず保管が可能。



◆棚板 棚板+合板 (3×6)

～ボルト式カンチラック 棚板付き 納入実例～

■棚板付き カンチラック製品保管例



ご用命は

製造販売元

ラック・テント・シート・アーム式産業ロボット



株式会社マテハン三重